

経鼻検査の流れ

注意事項と当日の流れについて

◆注意事項

○検査前日

- ・夕食は消化の良いものを摂り、夜8時までにお済ませ下さい。
(避けた方がよい食べ物：根菜類、イカ、タコ、焼き肉等)
- ・夜8時以降の食事、アルコールはご遠慮ください。ただし、水・白湯は飲んで頂いて構いません。

○検査当日

- ・朝食は食べられません。また、喫煙は控えてください。
- ・水と白湯は検査直前まで飲んで頂いて構いません。
(但し、他の検査があれば飲めない場合もあります。)
- ・体を締め付けない楽な服装でお越しください。
- ・お薬手帳、タオル、ポケットティッシュをご持参ください。
- ・検査前に胃の動きを抑える筋肉注射をしますが、緑内障、前立腺肥大、心疾患等の治療を受けている方には使用できません。
検査前に看護師にお申し出ください。

◆検査当日の流れ

※鎮静下検査を希望される方は「鎮静下検査について」をご参照ください。
本項では通常の検査の流れをご紹介します。

1.来院

再来受付機にて当日の受付を行ってください。

- ・当日、内視鏡のみの場合はそのまま内視鏡センターへお越しください。
- ・内視鏡以外に、診察や他の検査がある場合は診察室前窓口へお越しください。



2.内視鏡センター受付

内視鏡センター受付に受付表、診察券・説明用紙をお渡しください。



3.待合室

看護師がお呼びするまで待合室でお待ちください。



4.処置室

看護師がお呼びしましたら、処置室へ入ります。

処置室では、以下の処置を行います。

※義歯（入れ歯）がある方は、処置を始める前に外していただきます。

①両方の鼻腔（鼻の穴）に点鼻薬を入れ、5分程度待ちます。

（鼻の粘膜を広げ、鼻血を出にくくするお薬です。）

②コップ半分程度の薬を飲みます。

（胃の粘膜を洗い流し、組織の状態を見やすくするお薬です。）

③両方の鼻腔に麻酔のスプレーをし、5分程度待ちます。

（この麻酔は歯医者や皮膚の注射麻酔と同じ成分です。）

※以前に麻酔注射で具合が悪くなったことがある場合は使用前にお知らせください。



5.検査室

検査室の準備ができましたら、検査室へ移動します。

ベッドに横になります。



6.検査室の続き

①麻酔のゼリーを塗ったチューブを片方の鼻の穴からゆっくり入れ、鼻と喉の麻酔を行います。
(3分程度待ちます。)

②臀部に筋肉注射をします。
(胃の動きを抑えて見やすくするためです。)

※心臓、甲状腺の病気や、緑内障や前立腺肥大がある方にはこの注射ができません。看護師にお知らせください。既往、年齢により注射しないこともございます。

③検査を開始します。

検査後、鼻血止めの薬を点鼻し、待合室に戻ります。



7.再び待合室へ

内視鏡センター受付で受付表の入ったファイルを受け取ります。
受付にてその後の動きについての説明があります。



検査当日の流れは以上です

◆検査後について

- ・喉の麻酔がとれるまで1～2時間飲食できません。（検査後、内視鏡センタースタッフから説明があります。）
- ・昼食はなるべく消化の良いものをお摂りください。
- ・検査のための注射により、ふらついたり、目がかすむことがあります。車でお越しの方は30分程度休んでからお帰り下さい。

◆お願い

- ・都合で検査にお越しになれない場合は、早めにご連絡ください。
- ・検査は予約時間により遅れることがあります。予めご了承ください。
- ・内服薬に変更があった場合には外来へご連絡ください。